

高齢者の定期予防接種
期間 10月1日(水)～令和7年10月31日(土)
対象 接種当日①65歳以上の市・町・区・村在住の住民②60歳以上の高齢者
接種場所 市役所1階エントランスホール
接種時間 午後4時～午後10時
接種料 無料
接種券 接種券は、接種当日に市役所1階エントランスホールで配布されます。
接種券の申請 接種券の申請は、接種当日に市役所1階エントランスホールで配布されます。
接種券の申請 接種券の申請は、接種当日に市役所1階エントランスホールで配布されます。

健康推進課
問合せ先
健康推進課
電話 072-433-7091
ホームページ
ホームページ

AI歩行解析体験会
測定用の靴を履いて歩き、結果説明とウォーキング指導もあります。当日は Pants スタイルで参加ください。(申込不要)
なお、4月の体験会に参加された方は前回測定からの変化がわかります。
日時 9月29日(月)午前10時～午後4時
場所 市役所1階エントランスホール
接種料 無料
接種券 接種券は、接種当日に市役所1階エントランスホールで配布されます。
接種券の申請 接種券の申請は、接種当日に市役所1階エントランスホールで配布されます。

健康

すくすく子育て応援隊のエプロンが変わりました

すくすく子育て応援隊は、市内在住の未就園児がいる家庭を対象に、家庭訪問や子育て相談などを行っています。

目印は、リニューアルしたばかりの「黄色のつげさんエプロン」です。今後も、皆さんが安心して楽しく子育てができるよう活動します。

気軽にお声がけください！

問合せ先
すくすく子育て応援隊
電話 072-433-7068



接種券の申請
接種券の申請は、接種当日に市役所1階エントランスホールで配布されます。
接種券の申請 接種券の申請は、接種当日に市役所1階エントランスホールで配布されます。

接種券の申請
接種券の申請は、接種当日に市役所1階エントランスホールで配布されます。
接種券の申請 接種券の申請は、接種当日に市役所1階エントランスホールで配布されます。

接種券の申請
接種券の申請は、接種当日に市役所1階エントランスホールで配布されます。
接種券の申請 接種券の申請は、接種当日に市役所1階エントランスホールで配布されます。

接種券の申請
接種券の申請は、接種当日に市役所1階エントランスホールで配布されます。
接種券の申請 接種券の申請は、接種当日に市役所1階エントランスホールで配布されます。

医療機関	インフル	コロナ	医療機関	インフル	コロナ	医療機関	インフル	コロナ
青山クリニック	○	○	貝塚西出クリニック	○	○	なかいクリニック	○	○
あおやまYOUクリニック	○	○	川崎こどもクリニック	○	○	なかたクリニック	○	○
あかね・レディースクリニック	○		河崎病院	○		中谷医院	○	○
石谷医院	○	○	かわなみふじたクリニック	○	○	西居クリニック	○	○
いずみ診療所	○		市立貝塚病院	○		にし内科胃腸科	○	○
磯部胃腸科内科	○	○	清名台外科	○	○	宮本脳神経クリニック	○	○
いたに医院	○	○	高松内科	○	○	物部小児科・内科	○	○
市川小児科医院	○	○	竹内小児科・内科医院	○		山口整形外科	○	
いとうクリニック	○	○	たなか整形漢方クリニック	○	○	ゆかわクリニック	○	○
浦川整形外科	○		田村医院	○	○	良田医院	○	○
おさきマテイククリニック	○		辻本内科・胃腸科	○	○	よねざわ内科クリニック	○	○
貝塚記念病院	○	○	中診療所	○	○			

日時 10月18日(土)午後1時30分～3時30分
場所 NLC新御堂ビル6階601号室
内容 「若者をとりまく」



依存症理解啓発府民セミナー

依存症問題について、ネット等、松崎尊信様(国立病院機構久里浜医療センター)精神科診療部長、「オンラインインギヤ」の相談から、井手の洋右様(大阪いちようの会)法書士
申込 9月30日(火)午後5時までにホームページ
申込・問合せ先 大阪府こころの健康総合センター相談支援・依存症対策課
電話 06-2686-1806
ホームページ

広告

入賞発表 令和8年2月号の広報かいづかと消防本部のホームページに掲載
入賞作品 水間鉄道の防火図画列車などで展示
応募・問合せ先 消防本部
電話 072-422-9203

貝塚市火災予防協会で、秋季全国火災予防運動行事の一環として、市内の小・中学生、幼年消防クラブ結成の幼稚園児から防火図画を募集します。
応募内容 四ツ切で作品は未発表のもの
応募方法 裏面に学校名・学年・氏名を記入し、学校・園を通じ消防本部へ締切 9月26日(金)



防火図画募集
消防

人生会議しましょう！
人生会議は、ACP(Advance Care Planning)の愛称ですが、ご存じですか？いのちの最期を思うとき、「自分はどうかしたいか？」「そうするには、どうすればいいか？」を話し合い、人に伝えることです。
人生の終末期をより良いものにするために自分が大切にしていること・望む医療・ケアについて、信頼できる人と会議して共有しましょう。それは、年齢や健康であるかどうかに関わらず、いつでもいいんです。もし、がんの告知を受けたり、認知症状を感じた時、「今後、どのような治療を希望するか、どのような薬を選択するか？」をかかりつけ医師やかかりつけ薬剤師を交えて人生会議してください。
思いは変化しますが、そのたびに変更していいんです。環境や体調変化により、くり返し話し合いを行うプロセスでもあります。エンディングノートなどに書き留める、また身近な人に伝えましょう。人生会議をしておくことで、もし病気や事故で意思表示できなくなったときでも、家族などが治療方針を決めやすくなり、家族などの肉体的・精神的な負担の軽減にもつながるでしょう。また、家族や医療・介護関係者とのコミュニケーションの向上にも期待できます。
さあ、「人生会議」してみましょう。

その症状、逆流性食道炎が原因かも
長引く咳・喉の痛み・声がれ・食べ物のつまる感じは一見消化器系の病気ではないように考えがちですが、心臓・肺・喉にさほどの異常がなければ逆流性食道炎である可能性もあります。
典型的な症状は胸やけですが、逆流性食道炎とは、胃酸や胃の内容物が食道に逆流する事で食道の粘膜が炎症を起こす病気です。主な原因としては下部食道括約筋の機能低下、いわゆる食道と胃の境目の筋肉がゆるんで常に開いた状態になっているため逆流を起こすといわれています。その他、肥満・妊娠・便秘・腹圧のかかる生活なども原因となります。予防および治療は、食後すぐに横にならない・特に夕食から就寝までの時間を最低2時間以上(できれば3時間)空けてその間に甘いものは摂らない習慣を心がける。その他禁煙、肥満の方は体重を減らす(食事量を控えめに)ことも重要です。症状が強い時には寝る時に上半身を少し高くするなどの工夫が必要です。薬物療法は、胃酸分泌を抑える薬でPPI(プロトンポンプ阻害薬)が良く効き、服薬して1週間くらいで症状改善する事も多いです。その際すぐに薬は中断せず医師に減薬や継続医療を相談してください。また確認のための内視鏡検査が必要となる事があります。